

グリーン電力制度について

発足後2年目を迎える グリーン電力基金制度

地球温暖化を防止するためには、二酸化炭素の排出量が少なく、地球環境にやさしい太陽光や風力などの自然エネルギーを積極的に活用する必要があります。ところが、自然エネルギーなどの新しいエネルギーは、従来のエネルギー源と比べて、まだコストが高く、普及の足かせになっているのが現状です。そこで、一般の電力消費者と電力会社の環境保全への貢献を目的とした協力関係の下で、相互に資金を拠出し合って自然エネルギーの普及に努める制度がグリーン電力基金制度で、昨年十月、全国十の電力会社でスタートしました。

また、自然エネルギー普及のための企業・団体向け制度として「グリーン電力証書システム」も実施されています。

加入のお申し込みは、各電力会社で随時受け付けています。

グリーン電力基金制度

グリーン電力基金とは、自然エネルギー普及のための応援基金のことです。

1 仕組み
電力会社は参加を希望する消費者から、毎月の電気料金と合わせて寄付金を預かります。寄付金は、基金を運営する全国の財団法人産業活性化センター（以下、産業活性化センター）に送金されます。同時に、電力会社も寄付金と原則同額の寄付を行います。産業活性化センターは、集まった寄付金をもとに大型風力発電施設や公共の太陽光発電施設などの自然エネルギーによる発電に助成します。電力会社は、サービス区域内の風力発電施設などから電気を買い取ります。

2 寄付金の使用方法の決定
寄付金の助成先など具体的な用途は、産業活性化センター内に設ける「グリーン電力基金委員会」の審議を踏まえて決定されます。この委員会は、主に学識経験者や市民団体・消費者団体代表、研究機関研究員等から構成され寄付金の最も有効な助成方法などを検討

3 助成の基本的な仕組み

財団法人広域関東圏産業活性化センターにおいては、グリーン電力基金委員会（第一回平成十三年一月三十日、第二回平成十三年五月二十二日）の審議を経て、助成の基本的な枠組みとして次の三点が決定されました。

風力発電と太陽光発電を当面の助成対象とし、風力発電については助成原資の二割程度を全国運用として、風力発電開発が偏在し助成が不足する地域の基金に拠出します。

風力発電への助成は、電力会社による入札の落札を条件に、販売電力実績に応じて五年間行います。

太陽光発電への助成は、公共性を有する施設に設置されるものを対象として、出力に応じて建設費補助を行います。

産業活性化センター

基金の運営には透明性・公平性を確保するため、電力会社と明確に区分された外部組織である公益法人の産業活性化センターがあります。全国の10の電力会社のサービス区域に応じて、全国に10の産業活性化センターが独立して運営します。

グリーン電力証書システム

一般消費者向けの「グリーン電力基金制度」とは別に、企業や団体向けの「グリーン電力証書システム」があります。これは「省エネルギー・環境対策目標の達成に自然エネルギーを使いたい」という企業ニーズに応えるためのシステムです。

1 仕組み

企業は日本自然エネルギー株式会社から風力発電の実施を委託します。

日本自然エネルギー株式会社は、優良な風力発電事業者を選定し、契約に基づく発電を再委託します。

風力発電事業者は契約に基づく発電を実施し、日本自然エネルギー株式会社へ発電実績を報告します。

中立的な第三者認証機関が発電実績を認証します。

日本自然エネルギー株式会社はその発電実績を「グリーン電力証書」として企業に対して発行します。

企業は発電量の実績に基づいて委託金を支払います。

発電された電気は風力発電事業者から地元電力会社へ販売され

2 企業・団体のメリット

省エネルギー（化石燃料削減）や二酸化炭素排出削減など自主的な環境目標達成ツールとして活用できます。

環境ISOの取得・更新のための取り組みとして有効です。

自然エネルギーを使った企業活動による新たなマーケティング活動が可能となります。

外国の状況

このようなグリーン電力制度は、既に欧米で先行して導入されていて、ドイツでは一般消費者である家庭の加入率が、一九九六年の〇・一％から一九九九年では〇・七％（一万五千件）に拡大し、米ペンシルベニア州では二〇〇〇年で二・一％が加入していると報告されています。

また、日本の風力発電の実績が一四万三六〇八キロワット（二〇〇〇年三月末現在）で、総電力需要の〇・一％にも満たない状況ですが、世界で最も進んでいるドイツでは六一一万キロワットで総電力需要の約二・五％をまかない、次いで、米国の二五五万キロワット、スペインの二四〇万キロワット、デンマークの二三九万キロワットとなっています。アジアで

モインドは一二二万キロワット、中国は三万キロワットの実績があります（いずれも二〇〇〇年末現在）。

世界の風力発電実績
(2000年末 単位万kW)

ドイツ	611.2
米国	255.5
スペイン	240.2
デンマーク	229.7
インド	122.0
オランダ	44.8
英国	40.9
イタリア	38.9
中国	34.0
スウェーデン	23.1
ギリシャ	18.9
日本	15.0

欧州風力発電専門誌
ウインド・マンスリー調べ

グリーン電力制度のしくみ(例:東京電力)

